

受賞業績の概要

受賞名	受賞業績名	受賞者名
大賞部門 選考委員会賞	建設現場の非接触・リモート化を実現する 「遠隔協議」および「遠隔臨場」 データ共有クラウドサービス「CIMPHONY Plus」による施工データ一元管理	福井コンピュータ 株式会社

■業務の概要

本技術のうち、「遠隔協議」では、VR（バーチャルリアリティ）空間に複数人が遠隔地から参加し打ち合わせを行う。VR データは、点群データおよび 3D モデルをもとに作成され、現地状況を正確に再現する。「遠隔臨場」では、施工後の受発注者間での出来形検査をリモートで実施する。従来は、受発注者が施工現場に集合して検査を行う必要があった。

上記2つの技術は、データ共有クラウドサービス CIMPHONY Plus（シムフォニー プラス、NETIS 登録番号 KK-210003-A）を介して実施する。



■業務の特徴

CIMPHONY Plus は、施工に関わる各種データをクラウド上に“位置情報と時間軸”で一元管理する。関係者はインターネット環境があればどこからでもデータにアクセスでき、スムーズにデータを確認・共有できる。



「遠隔協議」は、主催者がこのクラウドに VR データをアップロードし、遠隔地から関係者がこの VR 空間にアクセスすることで実施できる。また、「遠隔臨場」は、出来形管理ヒートマップをこのクラウドにアップロードし、発注者事務所と施工現場からそれぞれアクセスすることで実施できる。

CIMPHONY Plus 上でデータを一元的に管理することで、関係者間でのデータ共有をスムーズにし、CIMPHONY Plus を介して実施される「遠隔協議」および「遠隔臨場」では、現地調査や施工協議、出来形検査等における移動時間および移動費用の削減が可能となる。また、これらの技術は非接触で行われるため新型コロナウイルス等の感染症対策にも有効である。

説明資料はこちら